

「原水爆禁止 2019 年世界大会」へのメッセージ

世界の恒久平和は、すべての人々の心からの願いです。

しかし、今なお世界の多くの地域で紛争が発生し、多数の尊い人命が失われており、また、人類の生存を脅かす大量の核兵器が未だに存在し続けています。

核兵器廃絶と世界の恒久平和を実現することは、唯一の戦争による被爆国である我が国国民の願いであり、私たちは、その実現のために不断の努力を続け、国際社会において先導的な役割を果たしていかなければなりません。

本市は、昭和59年12月に、「核兵器廃絶平和都市」を宣言し、以来、毎年「市民平和のつどい」を開催するなど、平和思想の普及啓発に取り組んでおります。

皆様方が長きにわたり、核兵器の廃絶と平和を訴える活動を続けておられることに、深く敬意を表しますとともに、「原水爆禁止 2019 年世界大会」が事故無く無事に終了し、成功されますようお祈り申し上げまして、メッセージとさせていただきます。

令和元年6月28日

相模原市長 本村賢太郎

